「ゆ」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「ゆ」で始まる語彙辞典 4

おわりに 22

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「ゆ」で始まる語彙辞典

ゆう - あん【幽暗】
［名・形動］
暗く、かすかなこと。また、そのさま。

ゆう - い【有為】
［名・形動］
能力があること。役に立つこと。また、そのさま。「―な（の）人材」

ゆう - い【雄偉】
［名・形動］
たくましくすぐれていること。また、そのさま。「体躯の―な男性」

ゆう - いん【誘引】
［名］（スル）
誘い入れること。「観光客を―する」

ゆう - いん【誘因】
ある事柄を誘い出す原因。「物価上昇の―」

ゆう - えん【幽遠】
［名・形動］
奥深く、はるかなこと。また、そのさま。「―な（の）趣」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - えん【幽艶】
［名・形動］
奥ゆかしく美しいこと。また、そのさま。「―な容姿」

ゆう - えん【悠遠】
［名・形動］
時間的、空間的に、はるかに遠いこと。また、そのさま。「―な（の）太古を思う」

ゆう - えん【優婉／優艶】
［名・形動］
やさしくしとやかなこと。あでやかで美しいこと。また、そのさま。「―な女性」

ゆうおう - まいしん【勇往邁進】
［名］（スル）
目標に向かって、わきめもふらず勇ましく前進すること。「全国制覇をめざして―する」

ゆう - かげ【夕影】
① 夕方の日の光。夕日。「―に映える山並み」
② 夕日に照らされたものの形や姿。

ゆう - が【幽雅】
［名・形動］
上品で深い趣があること。また、そのさま。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - が【優雅】
［名・形動］
① しとやかで気品があること。また、そのさま。「―な立ち居振る舞い」
② 俗事から離れて、ゆとりのあること。また、そのさま。「―な生活」

ゆう - きゅう【悠久】
［名・形動］
果てしなく長く続くこと。長く久しいこと。また、そのさま。「―の歴史」「―な（の）大自然」

ゆう - きゅう【遊休】
活用されないで放置してあること。「―地」

ゆう - きょう【遊興】
［名］（スル）
遊び興じること。特に、酒色に興じること。「花街ではでに―する」

ゆう - きょう【雄強】
［名・形動］
雄々しく力強いこと。また、そのさま。

ゆう - きょう【幽境】
世俗を離れた静かな所。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆうぎ - てき【遊戯的】
［形動］
物事を遊び半分に行うさま。

ゆう - けい【雄勁】
［名・形動］
力強いこと。書画・詩文などに、力がみなぎっていること。また、そのさま。「―な筆跡」

ゆう - けん【雄健】
［名・形動］
力強く勢いのよいこと。また、そのさま。「―な文章」

ゆう - げん【幽玄】
［名・形動］《「幽」はかすか、「玄」は奥深い道理の意》
物事の趣が奥深くはかりしれないこと。また、そのさま。「―の美」「―な（の）世界」

ゆう - こく【憂国】
国の現状や将来について心を痛めること。「―の士」「―の情」

ゆう - こん【雄渾】
［名・形動］
雄大で勢いのよいこと。書画・詩文などがよどみなく堂々としていること。また、そのさま。「―な筆致」「―な文章」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - し【雄志】
雄々しいこころざし。「―を抱く」

ゆう - し【雄姿】
雄々しく堂々とした姿。雄壮な姿。

ゆう - しゅ【幽趣】
奥深く静かな風情。奥ゆかしい風情。

ゆう - しゅう【憂愁】
うれえ悲しむこと。気分が晴れず沈むこと。「―に閉ざされる」

ゆう - しゅう【幽愁】
深い悲しみや嘆き。

ゆう - しゅつ【湧出】
［名］（スル）
地中から液体がわき出ること。「温泉が―する」

ゆう - しょく【憂色】
心を痛めている顔つき・ようす。「―を浮かべる」「―を隠せない」

ゆう - しん【勇進】
［名］（スル）
いさみたって前進すること。「敵に向かって―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - しん【雄心】
雄壮な心。雄々しい心。「―横溢(おういつ)」

ゆう - しん【憂心】
心配する心。うれえる心。「―をいだく」「―去らず」

ゆうしん - こぞう【有心故造】
心にたくらみがあって、わざとすること。有意故造。

ゆうしん - ぼつぼつ【雄心勃勃】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
心が盛んに沸き立つようす。「―として意気天を衝く」

ゆう - じゃく【幽寂】
［名・形動］
奥深くひっそりと静かなこと。また、そのさま。「古寺の―な境内」

ゆう - すい【幽邃】
［名・形動］
景色などが奥深く静かなこと。また、そのさま。

ゆうずう - むげ【融通無碍】
［名・形動］
考え方や行動にとらわれるところがなく、自由であること。また、そのさま。「―な（の）考え」「―に対処する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - ぜい【遊説】
［名］（スル）
意見や主張を説いて歩くこと。特に、政治家が各地を演説して回ること。「地方を―する」

ゆう - ぜん【油然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
盛んにわき起こるさま。また、心に浮かぶさま。「―と雲がわきたつ」「―として詩情がわく」

ゆう - ぜん【悠然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
物事に動ぜず、ゆったりと落ち着いているさま。悠々。「―と立ち去る」「―たる態度」

ゆう - ぜん【湧然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
わき出るさま。盛んにわき起こるさま。

ゆう - ぜん【優然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
落ち着いてゆとりのあるさま。「―とした振る舞い」

ゆう - そう【勇壮】
［名・形動］
いさましく元気なこと。また、そのさま。「―な行進曲」「両軍が―に戦う」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - たい【勇退】
［名］（スル）
後進に道を譲るため、自分から官職などを退くこと。「若返りを図って幹部が―する」

ゆうたい - こうとう【勇退高踏】
官職を勇退し、俗世間から離れて生活すること。また、そのような生活態度。

ゆうたい - こうとう【勇退高踏】
官職を勇退し、俗世間から離れて生活すること。また、そのような生活態度。

ゆう - だい【雄大】
［名・形動］
規模が大きく堂々としていること。また、そのさま。「―な景観」「―な計画」

ゆう - だん【勇断】
［名］（スル）
勇気を出して決断すること。「―を促す」「改革を―する」

ゆう - と【雄途】
勇ましい出発。雄々しい門出。「未踏峰登頂の―に就く」

ゆう - はん【有半】
《「有」はその上また、の意》
年数を表す語に付いて、その半分を加える意を表す。…とその半分。「一年―を費やして完成する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - ひ【雄飛】
［名］（スル）
雄鳥が大空に飛び上がるように、大きな志をいだいて盛んに活動すること。「科学者として世界に―する」⇔雌伏（しふく）。

ゆう - び【優美】
［名・形動］
上品で美しいこと。しとやかで美しいこと。また、そのさま。「―な和服姿」「―に舞う」

雄弁（ゆうべん）に物語（ものがた）・る
ある状況や気持ちなどを、はっきりと示す。雄弁に語る。「現実が―・っている」

ゆう - まい【雄邁】
［名・形動］
気性が雄々しくすぐれていること。また、そのさま。「―な精神」

ゆう - みょう【幽妙】
［名・形動］
奥深くすぐれていること。また、そのさま。玄妙。「―な調べ」

ゆう - みょう【幽妙】
［名・形動］
奥深くすぐれていること。また、そのさま。玄妙。「―な調べ」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

幽明(ゆうめい)界(さかい)を異(こと)に◦する
あの世とこの世とに別れる。死別する。幽明相隔てる。

ゆう - もう【勇猛】
［名・形動］
勇気があって何物をも恐れないこと。また、そのさま。「―な武将」「―果敢」

ゆうもう - しん【勇猛心】
勇気があって物事に屈しない心。

ゆう - やく【勇躍】
［名］（スル）
いさみ立ち、心がおどること。副詞的にも用いる。「―して決勝戦に臨む」

ゆう - ゆう【悒悒】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
気がふさいで晴れないさま。怏怏(おうおう)。「―たる心中」

ゆう - ゆう【悠悠】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① はるかに遠いさま。限りなく続くさま。「―たる大空」「―たる時の流れ」
② ゆったりと落ち着いたさま。「老後を―と暮らす」「―たる面持ち」
③ 十分に余裕のあるさま。「―と間に合う」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆうゆう - かんかん【悠悠閑閑】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
ゆったりと落ち着いているさま。のんきにかまえるさま。「―と毎日を過ごす」

ゆうゆう - じてき【悠悠自適】
［名］（スル）
世間のことに煩わされず、自分の思いのままに暮らすこと。「―の生活」

ゆう - よう【悠揚】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
ゆったりとしてこせこせしないさま。落ち着いているさま。「―たる物腰」「―迫らぬ態度で対する」

ゆう - よく【遊弋】
［名］（スル）
艦船が水上をあちこち動き回って敵に備えること。また、あちこち動き回ること。

ゆう - りょ【憂慮】
［名］（スル）
心配すること。思いわずらうこと。「―に堪えない」「事態を―する」

ゆう - れい【雄麗】
［名・形動］
雄々しく美しいこと。また、そのさま。壮麗。「―な富士」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆう - れい【優麗】
［名・形動］
上品で美しいこと。また、そのさま。「―な詩文」

ゆう - れつ【勇烈】
［名・形動］
いさましくはげしいこと。また、そのさま。「―な戦士」

ゆう - わ【融和】
［名］（スル）
① とけてまじりあうこと。また、とけ込んで調和すること。「周囲の色と―する」
② うちとけて互いに親しくなること。「―をはかる」「仲間と―する」

勇（ゆう）を鼓（こ）・す
勇気を奮い起こす。「―・して進む」

ゆ - えつ【愉悦】
心から喜び楽しむこと。「―を覚える」「勝利に―する」

故（ゆえ）を以（もっ）て
先行の事柄を理由として、後続の事柄が生じることを示す。ゆえに。それで。

床（ゆか）を踏み鳴ら・す
劇場や集会などで、大勢が床を勢いよく踏んで音を立てる。不満や反感などを表すしぐさ。「―・して抗議する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆき - あわ・せる【行（き）合（わ）せる】
［動サ下一］［文］ゆきあは・す［サ下二］
ちょうどその場に行って出あう。いきあわせる。「事故現場に―・せる」

ゆき - がかり【行（き）掛（か）り】
① 物事との関係のぐあいで、すでに手を引くことができない状態にあること。なりゆき。「―上引き受ける」
② 物事の今に至る事情。いきがかり。「今までの―を捨てる」
③ 行く途中。行きがけ。いきがかり。「学校の―に友人宅に寄る」

行(ゆ)き掛(が)けの駄賃(だちん)
馬子(まご)が問屋に荷物を取りに行く途中に、他の荷物を運んで得る駄賃。転じて、事のついでに他の事をすること。いきがけの駄賃。

ゆき - く・れる【行（き）暮れる】
［動ラ下一］［文］ゆきく・る［ラ下二］
歩いているうちに日が暮れる。目的地に行く途中で日が暮れる。「道に迷って―・れる」

行(ゆ)きつ戻りつ
同じ所を何回も行ったり戻ったりするさま。「―して待つ」「思考が―する」

雪(ゆき)と墨
物事の正反対であること。また、違いのはなはだしいことのたとえ。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆき - なや・む【行（き）悩む】
［動マ五（四）］
① うまく進めなくて苦労する。「吹雪で―・む」
② 物事が思うように進まないで苦しむ。「交渉が―・む」

ゆき - の - はだ【雪の肌】
雪のように白く美しい女性の肌。ゆきのはだえ。

ゆき - ぶか・い【雪深い】
［形］［文］ゆきぶか・し［ク］
雪が深く積もっている。「―・い山中」

ゆき - まよ・う【行（き）迷う】
［動ワ五（ハ四）］
行く道に迷う。「日暮れの山中で―・う」

ゆき - わか・れる【行（き）別れる】
［動ラ下一］［文］ゆきわか・る［ラ下二］
互いに別々の方向へ別れて行く。いきわかれ。「東と西とに―・れる」

雪(ゆき)を欺(あざむ)・く
白さが雪にも負けないほどである。非常に白いことにいう。「―・く肌」

湯気(ゆけ)に上(あ)が・る
長湯のためにのぼせて気が遠くなる。湯気に当たる。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ゆ - し【諭旨】
［名］（スル）
趣旨や理由をさとし告げること。「―退職」「―免官」

ゆ - しょく【愉色】
愉快そうな顔つき。喜色。

ゆ - じょう【油状】
油のような状態。「―の液体」

ゆすり - あ・げる【揺すり上げる】
［動ガ下一］［文］ゆすりあ・ぐ［ガ下二］
ゆり動かしながらしだいに上へあげる。ゆりあげる。「背のザックを―・げる」

ゆすり - おこ・す【揺すり起（こ）す】
［動サ五（四）］
眠っている人をゆり動かして目を覚まさせる。ゆりおこす。「寝入った子供を―・す」

ゆすり - と・る【強請り取る】
［動ラ五（四）］
人をおどして金品を強引に取る。「金を―・られる」

ゆ - ぜつ【愉絶】
この上もなく愉快なこと。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

寛(ゆた)にたゆたに
ゆらゆらと漂い動くさま。ゆたのたゆたに。

ゆた‐やか【豊やか】
［形動ナリ］
ふっくらしているさま。豊かであるさま。ゆったりとしているさま。

ゆ‐ちゃく【癒着】
［名］(スル)
① 本来は分離しているはずの臓器・組織面が、外傷や炎症のために、くっつくこと。「腸が―する」
② 好ましくない状態で強く結びついていること。「政界と財界が―する」

ゆ‐ちゅう【輸注】
［名］(スル)
薬剤や血液製剤などを点滴によって投与すること。

指(ゆび)一本も差させ◦ない
他人に少しの非難・干渉もさせない。「この仕事には―◦ない」

指折(ゆびお)り数・える
指を折り曲げて一つ一つ数える。特に、あと何日かと１日１日を数える。「―・えて挙式を待つ」

指(ゆび)を唇に当・てる
人差し指を唇に縦に当てる。話をするな、静かにしろ、の意を示すしぐさ。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

指(ゆび)を染・める
《「春秋左伝」宣公四年から》
食物を指先につけてなめる。転じて、物事に手をつける。やりはじめる。「俳句に―・める」

弓(ゆみ)折れ矢尽・きる
戦いにさんざんに負けること、また、力尽きてどうにもならないことのたとえ。刀折れ矢尽きる。「―・きて敵の軍門に降る」

湯水(ゆみず)のように使(つか)・う
金銭などを、あるに任せて乱費することのたとえ。「予算を―・う」

夢(ゆめ)か現(うつつ)か
《意外な事態に、信じられない気持ちを表して》
この出来事は、夢なのか現実なのか。

夢(ゆめ)かと許(ばか)り
夢ではないかと思うほど。思いがけないことに出会ったときなどに用いる。「受賞の知らせに―驚いた」

夢枕(ゆめまくら)に立・つ
神仏や故人などが夢の中に現れて、ある物事を告げる。

ゆめ - み【夢見】
夢を見ること。また、見た夢。「―が悪い」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

夢(ゆめ)を描・く
将来への希望を心に描く。「卒業後の―・く」

ゆり - おこ・す【揺り起（こ）す】
［動サ五（四)］
からだを揺り動かして目を覚まさせる。ゆすりおこす。「眠っている子を―・す」

ゆわえ - つ・ける【結わえ付ける】
［動カ下一］［文］ゆはへつ・く［カ下二］
むすびつける。しばりつける。ゆわいつける。「荷物を荷台に―・ける」

湯(ゆ)を沸かして水にする
せっかくの努力をむだにすることのたとえ。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.